

(案)

資料 2

平成 27 年 月 日

酒田市長 本間 正巳 様

酒田市子ども・子育て会議
会 長 武 田 真 理 子

酒田市子ども・子育て支援事業計画の策定について（答申）

酒田市子ども・子育て会議は、平成 25 年 11 月 7 日付け酒子発第 738 号にて諮問のありました酒田市子ども・子育て支援事業計画の策定について、議論を重ねてまいりました。

これについて、別紙のとおり審議結果を取りまとめましたので、下記の成果品を添えてこれを答申いたします。当会議としては本答申を踏まえ、酒田市において十分な議論を行い、より実効性の高い「酒田市子ども・子育て支援事業計画」を策定されるよう希望します。

記

成果品

- ・子ども・子育て会議 まとめ
(別紙のとおり)
- ・酒田市子ども・子育て支援事業計画（素案）
(別冊のとおり)
- ・会議の経過
(別冊のとおり)

(案)

子ども・子育て会議 まとめ

計画の基本的な考え方と計画の方向性について

少子化の進行、家庭や地域を取り巻く環境の変化や酒田市の現状を踏まえ、子どもと保護者に必要な支援をオール酒田で取り組み、一人一人の子どもの健やかな成長の実現を目標に、保護者の子育てを応援することと、子どものしあわせ（子どもの最善の利益の実現する）ということを中心に議論を行いました。

計画素案の中で、子ども・子育て支援に関する全体の取り組みの方向性を基本施策毎に整理して示していますが、特に次のことについて計画策定にあたって配慮されることを求めます。

1. 子どもの健やかな育ちを支えるために、必要な支援の量の確保と質の向上
2. 子どもの育ちの連続性を踏まえた、幼児期の教育・保育から小学校教育への円滑な接続
3. 障がいや児童虐待、貧困等の課題のある子どもが社会に出るまで切れ目のない支援をしていくための、関係機関の連携体制のさらなる強化
4. 子どもの成長発達に大切な乳児期にしっかりとした愛着形成ができるよう、保護者の就労環境の改善の推進
5. 子育て支援の充実と事業主への働きかけの両面から環境整備の推進

これまでの意見をもとにピックアップさせていただいたものであり、会議の意見を受けて追加等を想定しています。

計画の推進について

計画の進捗状況を毎年点検・評価し、個別の課題の整理やその解消に向けた検討を行っていく必要があります。計画の推進にあたっては次のことに配慮されるように求めます。

1. 子ども・子育て支援が市民全体の共通の課題として広く認識される必要がある
ので、よりわかりやすい、市民の方への広報、周知
2. 市全体の取組みとするため、保護者、子ども・子育て支援関連事業者、一般事業者、地域が相互につながり、関係を広げ、子どもの健やかな育ちと子育て支援も社会全体でわかち合うための機運の醸成
3. 『酒田でなら子育てができる』と誰もが思えるように、子育て環境の整備充実のための大胆な施策の実施検討